

令和3年度当初予算要求状況資料（2）

1 施策別要求額一覧	1 頁
2 款別要求額一覧	3 頁
3 部別要求額一覧	4 頁
4 会計別要求額一覧	6 頁
5 事業の見直し調書	7 頁
6 「事業改善に向けた有識者懇話会」での有識者からの 意見と当初予算要求への反映状況等	12 頁

令和2年12月
三重県

みえ県民カビジョン・第三次行動計画

単位:百万円

政 策	施 策	R3要求額	目次
I 「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるように～			
1 防災・減災、国土強靱化	111 災害から地域を守る自助・共助の推進	492	2
	112 防災・減災対策を進める体制づくり	3,965	8
	113 災害に強い県土づくり	45,394	16
2 命を守る	121 地域医療提供体制の確保	220,319	22
	122 介護の基盤整備と人材の育成・確保	30,240	30
	123 がん対策の推進	123	36
	124 健康づくりの推進	3,116	40
3 支え合いの福祉社会	131 地域福祉の推進	4,003	44
	132 障がい者の自立と共生	17,982	52
	133 児童虐待の防止と社会的養育の推進	4,870	60
4 暮らしの安全を守る	141 犯罪に強いまちづくり	4,188	64
	142 交通事故ゼロ、飲酒運転0(ゼロ)をめざす安全なまちづくり	4,541	68
	143 消費生活の安全の確保	86	72
	144 医薬品等の安全・安心の確保と動物愛護の推進	218	76
	145 食の安全・安心の確保	769	80
	146 感染症の予防と拡大防止対策の推進	38,160	84
	147 獣害対策の推進	447	88
5 環境を守る	151 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり	558	92
	152 廃棄物総合対策の推進	4,932	96
	153 豊かな自然環境の保全と活用	132	100
	154 生活環境保全の確保	25,429	104

II 「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるように～			
1 人権の尊重とダイバーシティ社会の推進	211 人権が尊重される社会づくり	656	108
	212 あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進	200	112
	213 多文化共生社会づくり	137	116
2 学びの充実	221 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成	3,370	120
	222 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成	834	128
	223 特別支援教育の推進	1,752	134
	224 安全で安心な学びの場づくり	850	138
	225 地域との協働と信頼される学校づくり	7,070	144
	226 地域の未来と若者の活躍に向けた高等教育機関の充実	61	148
	227 文化と生涯学習の振興	2,989	152
3 希望がかなう少子化対策の推進	231 県民の皆さんと進める少子化対策	223	158
	232 結婚・妊娠・出産の支援	1,490	162
	233 子育て支援と幼児教育・保育の充実	25,052	168
4 三重とこわか国体・三重とこわか大会の成功とレガシーを生かしたスポーツの推進	241 競技スポーツの推進	10,624	176
	242 地域スポーツと障がい者スポーツの推進	654	180
5 地域の活力の向上	251 南部地域の活性化	41	184
	252 東紀州地域の活性化	133	188
	253 農山漁村の振興	8,273	192
	254 移住の促進	78	196
	255 市町との連携による地域活性化	3,199	200

Ⅲ 「拓く」～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～			
1 持続可能なもうかる農林水産業	311 農林水産業の多様なイノベーションの促進とブランド力の向上	876	204
	312 農業の振興	9,555	208
	313 林業の振興と森林づくり	5,860	216
	314 水産業の振興	3,577	222
2 強じんて多様な産業	321 中小企業・小規模企業の振興	10,002	230
	322 ものづくり産業の振興	674	234
	323 Society5.0時代の産業の創出	1,520	238
	324 戦略的な企業誘致の推進と県内再投資の促進	3,343	244
3 世界の三重、三重から世界へ	331 世界から選ばれる三重の観光	2,013	248
	332 三重の戦略的な営業活動	218	254
	333 国際展開の推進	116	258
4 多様な人材が活躍できる雇用の推進	341 次代を担う若者の県内定着に向けた就労支援	1,346	262
	342 多様な働き方の推進	336	266
5 安心と活力を生み出す基盤	351 道路網・港湾整備の推進	34,391	270
	352 安心を支え未来につなげる公共交通の充実	1,363	274
	353 安全で快適な住まいまちづくり	3,102	280
	354 水資源の確保と土地の計画的な利用	24,735	284

施策の推進を支えるために			
行政運営	1 「みえ県民カビジョン」の推進	159	288
	2 行財政改革の推進による県行政の自立運営	726	292
	3 行財政改革の推進による県財政の的確な運営	123,047	296
	4 適正な会計事務の確保	250	300
	5 広聴広報の充実	504	304
	6 スマート自治体の推進	1,092	308
	7 公共事業推進の支援	4,511	312

行政委員会	1,108
その他	486,218
合計	1,198,291

※一般会計、特別会計、企業会計の全てを含んでいます。

※四捨五入の関係で、合計と合わない場合があります。

令和3年度当初予算 款別要求額一覧（一般会計）

（単位：億円、％）

款 名	令和3年度 要求額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
1 議会費	14	14	▲ 0	▲ 0.3
2 総務費	531	464	67	14.3
3 民生費	1,147	1,118	29	2.6
4 衛生費	702	290	412	141.9
5 労働費	22	15	7	42.6
6 農林水産業費	393	333	60	18.1
7 商工費	170	83	87	104.4
8 土木費	883	836	47	5.6
9 警察費	399	388	12	3.0
10 教育費	1,666	1,648	17	1.1
11 災害復旧費	88	95	▲ 7	▲ 7.0
12 公債費	1,157	1,096	61	5.6
13 諸支出金	1,011	1,026	▲ 15	▲ 1.5
14 予備費	1	1	0	0.0
合 計	8,183	7,407	776	10.5

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動します。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

令和3年度当初予算 部別要求額一覧（一般会計）

【事業費ベース】

（単位：億円、％）

部 名	令和3年度 要求額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
防災対策部	28	70	▲ 42	▲ 60.2
戦略企画部	16	25	▲ 8	▲ 33.4
総務部	2,393	2,329	65	2.8
医療保健部	1,336	938	398	42.4
子ども・福祉部	442	419	23	5.5
環境生活部	213	185	28	15.2
地域連携部	206	113	93	82.5
農林水産部	417	356	60	17.0
雇用経済部	208	114	94	82.8
県土整備部	932	892	40	4.4
部外	24	24	▲ 0	▲ 1.0
警察本部	399	388	12	3.0
教育委員会	1,569	1,554	15	1.0
合 計	8,183	7,407	776	10.5

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動します。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

令和3年度当初予算 部別要求額一覧（一般会計）

【一般財源等ベース】

（単位：億円、％）

部 名	令和3年度 要求額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
防災対策部	16	18	▲ 1	▲ 7.0
戦略企画部	12	12	0	0.4
総務部	2,374	2,306	68	3.0
医療保健部	873	830	43	5.2
子ども・福祉部	360	349	11	3.2
環境生活部	107	101	6	5.6
地域連携部	77	75	2	2.7
農林水産部	118	118	▲ 0	▲ 0.1
雇用経済部	129	89	40	44.4
県土整備部	157	159	▲ 2	▲ 1.4
部外	24	24	▲ 0	▲ 1.0
警察本部	340	341	▲ 0	▲ 0.1
教育委員会	1,214	1,199	15	1.2
合 計	5,802	5,620	181	3.2

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動します。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

（注3） 一般財源等には、財政調整基金や宝くじ収入などを含んでいます。

令和3年度当初予算 会計別要求額一覧

(単位:億円、%)

会 計 名	令和3年度 要求額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
一般会計	8,183	7,407	776	10.5
県債管理	(1,220)	(1,161)	(59)	5.1
総合医療センター資金貸付	1,514	1,475	39	2.7
国民健康保険事業	1,612	1,613	▲ 1	▲ 0.1
母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業	3	2	0	6.5
子ども心身発達医療センター事業	23	24	▲ 1	▲ 3.2
就農施設等資金貸付事業等	1	1	▲ 0	▲ 14.0
地方卸売市場事業	3	3	▲ 0	▲ 0.6
林業改善資金貸付事業	6	6	▲ 0	▲ 0.6
沿岸漁業改善資金貸付事業	2	3	▲ 1	▲ 25.8
中小企業者等支援資金貸付事業等	4	5	▲ 0	▲ 9.3
港湾整備事業	2	2	▲ 0	▲ 2.8
特別会計 小計	(2,893)	(2,837)	(56)	2.0
	3,187	3,151	36	1.1
病院事業	71	73	▲ 2	▲ 2.5
水道事業	164	177	▲ 12	▲ 6.9
工業用水道事業	120	135	▲ 15	▲ 10.9
電気事業	14	8	7	87.3
流域下水道事業	242	234	9	3.8
企業会計 小計	613	626	▲ 13	▲ 2.1
合 計	(11,689)	(10,870)	(819)	7.5
	11,983	11,184	799	7.1

(注1) ()内は、借換債を除いた額です。

(注2) 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動します。

(注3) 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

事業の見直し一覧表(一般会計)

部 局 名	令和3年度当初予算編成における見直し事業件数			
	合 計	左 の 内 訳		
		廃 止	リフォーム	休 止
防災対策部	1	1	0	0
戦略企画部	0	0	0	0
総務部	3	0	3	0
医療保健部	0	0	0	0
子ども・福祉部	3	0	3	0
環境生活部	5	5	0	0
地域連携部	3	2	1	0
農林水産部	16	6	6	4
雇用経済部	3	2	0	1
県土整備部	2	1	0	1
警察本部	1	1	0	0
教育委員会	5	2	3	0
部外	0	0	0	0
合 計	42	20	16	6

	合 計	廃 止	リフォーム	休 止
見直し事業件数	42	20	16	6
(上 段 一般財源)	(▲312,851)	(▲76,128)	(▲75,481)	(▲161,242)
見直し事業費	▲ 753,978	▲ 218,262	▲ 174,338	▲ 361,378

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。
 「◇」…令和2年度特定政策課題枠のもの
 「□」…令和3年度特定政策課題枠のもの
 「◎」…市町予算と関係があると思われるもの
 「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

(単位:千円)

記号	番号	基本事業番号	細事業名	区分			令和2年度 当初予算額A	令和3年度 当初予算額B	差引 B-A	説明	部署名
				廃止	ツォー-A	休止					
▲	1		みんなで作る避難所プロジェクト事業費	1			9,903	0	-9,903	事業実施期間終了に伴い廃止する。	防災対策部
	2	40602	行政サービス提供事業費 (旧地理空間情報活用推進事業費) (旧申請・届出オンライン受付システム整備推進事業費)		1		22,717	23,093	376	事業をより効率的に実施するため、地理空間情報活用推進事業費と申請・届出オンライン受付システム整備推進事業費を統合する。 (リフォームによる削減効果は152千円)	総務部
	3	40603	情報システム基盤整備推進事業費 (旧職員一人一台パソコン等運用管理費) (旧総合文書管理システム整備推進事業費) (旧庁内情報共有化推進事業費)		1		292,930	141,503	-151,427	事業をより効率的に実施するため、職員一人一台パソコン等運用管理費、総合文書管理システム整備推進事業費と庁内情報共有化推進事業費を統合する。	総務部
◇	4	40601	スマート自治体推進事業費 (旧スマート自治体推進事業費) (旧職員ITリテラシー向上事業費)		1		64,919	177,051	112,132	職員の人材育成をより効率的・効果的に実施するため、職員ITリテラシー向上事業費をスマート自治体推進事業費に統合する。 (リフォームによる削減効果は45千円)	総務部
▲	5	13201	障がい福祉総務費		1		7,497	3,430	-4,067	「みえ障がい者共生社会づくりプラン」の改定業務完了に伴い、当該部分にかかる事業を休止する。	子ども・福祉部
□	6	13301	児童虐待的対応推進事業費 (旧児童虐待的対応推進事業費) (旧児童虐待等相談対応力強化事業費)		1		168,433	123,295	-45,138	事業をより効率的に実施するため、児童虐待等相談対応力強化事業費を児童虐待的対応推進事業費に統合する。	子ども・福祉部
	7	23103	親の学び応援事業費		1		4,666	4,148	-518	「職場及び地域における男性子育て応援講座事業」について、集合研修からWebによる講座に力点を移すこととし、令和3年度について同事業を休止する。	子ども・福祉部
▲	8		博物館管理運営費	1			1,986	0	-1,986	事業終了に伴い廃止する。	環境生活部
	9		LGBT等理解促進事業費	1			1,440	0	-1,440	事業をより効率的に実施するため、LGBT等理解促進事業費を廃止し、性の多様性が尊重される社会推進事業費において実施する。	環境生活部
◇	10		LGBT等相談事業費	1			2,992	0	-2,992	事業をより効率的に実施するため、LGBT等相談事業費を廃止し、性の多様性が尊重される社会推進事業費において実施する。	環境生活部
◇ ◎ ▲	11		高齢運転者交通安全緊急対策事業費	1			18,050	0	-18,050	令和2年度限りの緊急対策として実施するものであるため廃止する。	環境生活部

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。
 「◇」…令和2年度特定政策課題枠のもの
 「□」…令和3年度特定政策課題枠のもの
 「◎」…市町予算と関係があると思われるもの
 「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

(単位:千円)

◇ □ ◎ ▲	番号	実施番号	基本事業番号	細事業名	区分			令和2年度	令和3年度	差引	説明	部署名
					廃止	リフォーム	休止	当初予算額A	当初予算額B	B-A		
	12			県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業費	1			7,355	0	-7,355	令和2年度県民参加型予算で採択された県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とし、事業を廃止する。 令和3年度は、当該事業の主旨を踏まえ、食品ロス削減推進事業費の中で、新しい生活様式に対応した方法により啓発を実施する。	環境生活部
◇	▲	13		三重とこわか大会イベント開催事業費	1			3,836	0	-3,836	事業実施期間終了に伴い廃止する。	地域連携部
◇		14	252 25202	Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費 (旧 Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費) (旧 世界と結ぶ東紀州インバウンド事業費)		1		12,413	6,288	-6,125	事業をより効率的に実施するため、世界と結ぶ東紀州インバウンド事業費をEasy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費に統合する。	地域連携部
	▲	15		これからの移動手段チャレンジ事業費	1			5,740	0	-5,740	事業実施期間終了に伴い廃止する。	地域連携部
		16		産地パワーアップ事業費	1			40,798	0	-40,798	事業をより効率的に実施するため、三重の水田農業構造改革総合対策事業費、園芸特産物生産振興対策事業費及び農業経営資源移転円滑化事業費等で実施する。	農林水産部
		17	145 14502	家畜衛生防疫事業費 (旧 家畜衛生防疫事業費) (旧 畜産農場認証制度等導入促進事業費)		1		378,156	381,357	3,201	事業をより効率的に実施するため、畜産農場認証制度等導入促進事業を家畜衛生防疫事業費に統合する。 (リフォームによる削減効果は688千円)	農林水産部
	▲	18		県営水環境整備事業費			1	21,000	0	-21,000	令和3年度は事業の対象地区がないため休止する。	農林水産部
	▲	19		県営受託かんがい排水事業費			1	5,250	0	-5,250	令和3年度は事業の対象地区がないため休止する。	農林水産部
	▲	20		土地改良事業計画等対策事業費			1	8,750	0	-8,750	令和3年度は事業の対象地区がないため休止する。	農林水産部
	▲	21		土地改良区資産評価データ整備事業費	1			12,800	0	-12,800	事業実施期間終了に伴い廃止する。	農林水産部
	▲	22		農山漁村滞在交流促進連携事業費	1			692	0	-692	事業実施期間終了に伴い廃止する。	農林水産部

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。
 「◇」…令和2年度特定政策課題枠のもの
 「□」…令和3年度特定政策課題枠のもの
 「◎」…市町予算と関係があると思われるもの
 「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

(単位:千円)

番号	施策番号	基本事業番号	事業名	区分			令和2年度	令和3年度	差引 B-A	説明	部署名			
				廃止	リフォーム	休止	当初予算額A	当初予算額B						
◇	23	147	14702	野生鳥獣管理事業費 (旧)野生鳥獣捕獲管理事業費 (旧)野生鳥獣生息管理事業費				1		35,903	39,240	3,337	事業をより効率的に実施するため、野生鳥獣捕獲管理事業を野生鳥獣生息管理事業費に統合する。 (リフォームによる削減効果は1,431千円)	農林水産部
◇	24	313	31304	森を育む人づくりサポート体制整備事業費 (旧 森を育む人づくりサポート体制整備事業費) (旧 みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業費)				1		86,137	86,071	-66	事業をより効率的に実施するため、みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業費を森を育む人づくりサポート体制整備事業費に統合する。	農林水産部
◇	25	159	15302	自然公園利用促進事業費 (旧 自然公園利用促進事業費) (旧 自然公園ナショナルパーク化促進事業費) (旧 森を育む人づくりサポート体制整備事業費)				1		31,348	27,084	-4,264	事業をより効率的に実施するため、自然公園ナショナルパーク化促進事業費の伊勢志摩国立公園保全事業と森を育む人づくりサポート体制整備事業費の森林とふれあい自然公園環境整備事業を自然公園利用促進事業費に統合する。	農林水産部
◇	26	153	15302	自然に親しむ施設整備事業費 (旧 自然に親しむ施設整備事業費) (旧 自然公園ナショナルパーク化促進事業費)				1		122,985	47,321	-75,664	事業をより効率的に実施するため、自然公園ナショナルパーク化促進事業費のビューポイント整備事業を自然に親しむ施設整備事業費に統合する。	農林水産部
◇	27	314	31402	水産業改良普及事業費 (旧 水産業改良普及事業費) (旧 水産業・漁村を支える担い手の確保育成事業費)				1		2,485	2,515	30	事業をより効率的に実施するため、水産業・漁村を支える担い手の確保育成事業費を水産業改良普及事業費に統合する。 (リフォームによる削減効果は12千円)	農林水産部
▲	28			地域漁業協業化・法人化モデル構築支援事業費	1					207	0	-207	事業実施期間終了に伴い廃止する。	農林水産部
▲	29			内水面域振興活動推進事業費	1					1,487	0	-1,487	内水面水産資源の回復促進事業費において、大きな被害が続いているカワウによるアユ等の食害防止対策強化、内水面資源の早期回復を優先的に実施するため廃止する。	農林水産部
▲	30			栽培漁業センター整備費	1					5,538	0	-5,538	事業実施期間終了に伴い廃止する。	農林水産部
▲	31			広域漁場整備事業費				1		157,500	0	-157,500	令和3年度は事業の実施箇所がないため休止する。	農林水産部
▲	32			産業廃棄物抑制等事業費	1					41,950	0	-41,950	この事業を活用した研究、技術開発により企業が新事業展開や高付加価値化を目指す取組が生まれてこないことから産業振興政策の面では目的を達成できていないため、廃止する。	雇用経済部
▲	33			観光事業者における生産性向上推進事業費					1	9,286	0	-9,286	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者の協力を得ながら事業を実施することが困難であることから、休止する。	雇用経済部
▲	34			離職者等緊急生活資金貸付等事業費	1				3	0	0	-3	離職者等緊急生活資金について、損失補償契約を締結していたが、すべての債権回収が終了したことから廃止する。	雇用経済部

事業の見直し調査

(注)調査の各記号の意味は、以下のとおりです。
 「◇」…令和2年度特定政策課題枠のもの
 「□」…令和3年度特定政策課題枠のもの
 「◎」…市町予算と関係があると思われるもの
 「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

(単位：千円)

◇ □ ◎ ▲	番 号	施策 番号	基本事業 番号	細事業名	区 分			令和2年度	令和3年度	差 引	説 明	部署名
					廃止	リフォーム	休止	当初予算額A	当初予算額B	B-A		
	▲35			宅地耐震化推進事業費	1			6,000	0	-6,000	県の宅地耐震化推進事業としては、令和2年度で完了するため廃止する。	県土整備部
	▲36			道路交通センサス事業費			1	159,592	0	-159,592	概ね5年に1回の調査のため、次回調査実施まで休止する。	県土整備部
	38	222	22202	地域とつなぐ職業教育充実支援事業費 (旧「挑戦・交流・進化」で紡ぐ職業教育推進事業費) (旧高校生学習成果発表会支援事業費)		1		28,373	29,542	1,169	事業をより効率的に実施するため、「挑戦・交流・進化」で紡ぐ職業教育推進事業費と高校生学習成果発表会支援事業費を統合する。(リフォームによる削減効果は1,106千円)	教育委員会
	▲39			専攻科整備事業費	1			40,079	0	-40,079	事業実施期間終了に伴い廃止する。	教育委員会
	40	221	22101	学力向上推進事業費 (旧学力向上推進事業費) (旧新学習指導要領に対応した資質・能力育成推進事業費)		1		31,954	24,989	-6,965	事業をより効率的に実施するため、新学習指導要領に対応した資質・能力育成推進事業費を学力向上推進事業費に統合する。	教育委員会
	▲41			子どもたちのインターネットトラブル防止事業	1			10,000	0	-10,000	事業実施期間終了に伴い廃止する。当該事業において作成した、ネット上の不適切な書き込みの内容を投稿できるアプリ「ネットみえる」については、いじめ対策推進事業費において引き続き取り組む。	教育委員会
	42	227	22708	世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進費 (旧世界遺産熊野参詣道保存管理費) (旧世界に誇る三重の文化財記録事業費)		1		899	550	-349	事業をより効率的に実施するため、世界遺産熊野参詣道保存管理費と世界に誇る三重の文化財記録事業費を統合する。	教育委員会
	▲43			みえの宝！子ども見守り活動応援プロジェクト	1			7,406	0	-7,406	事業実施期間終了に伴い廃止する。	警察本部
合 計					20	16	6	1,871,455	1,117,477	-753,978		

令和2年度事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）有識者からの意見と当初予算要求への反映状況等

施策227：地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実 P. 13～P. 14

施策251：南部地域の活性化 P. 15～P. 16

施策227：地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実

実施・基本事業	議題・論点	ご意見	担当部署：戦略企画部
<p>227 地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実</p>	<p>県内高等教育機関卒業生の県内就職に向けた、県気動向が不透明である中、目標達成への効果的な取組について</p>	<p>二意見</p> <p>県気動向により、都市部への流出超過に陥ることややむを得ないので、都市部にない魅力や在学中に経験させることが大切である。</p> <p>そのためには、学生が、地域で暮らしていくために必要な情報を地域の人々との交流や地域の仕事との体験を通して得ていく仕組み作りが必要である。そうした学生を三重創生フリアンタジスタとして認定していくことで、資格についての実践力を保障でき、地域からも期待される人材を養成できるのではないかと。</p> <p>厚生労働省の調査によれば、大卒者の3年以内の離職率は近年概ね3割程度で推移している。県内就職を促進するため、高等教育フリアンタジスタの枠組みを活用して、3年以内の離職者に対して、在學生と同じようにインターンシップに取り組みを構築してはどうか。</p> <p>三重県に対してどのような意識を持って県外に就職したのか、どのような考えで県内に就職したのかが必要ではないかと。</p> <p>県外に就職した卒業生の中にも、いつか三重県に帰ってきて地元を貢献するために外部の情報や技術が必要と考える学生も多数いる。現場を見て聞き取りを行い、高等教育機関が開催するイベントに積極的に参加することで学生のニーズが把握できるのではないかと。</p> <p>「三重創生フリアンタジスタ」養成制度については、この資格を取ることでもどのようなメリットがあるのかを明確にすることで、さらなる参加も期待できるのではないかと。</p> <p>奨学金返還補助制度は良いが、規模の拡大を検討できないか。もし予算の拡大が難しいのであれば、対象人数を減らして金額を「全額返還」として大幅に増やしてはどうか。</p>	<p>担当部署：戦略企画部</p>
<p>22701 県内高等教育機関の県内力向上・充実</p>	<p>県内高等教育機関への県内からの入学者の増加に係る目標達成への効果的な取組について</p>	<p>県内の県立学校、私立学校で行われる進路ガイダンスには、県内の高等教育機関関係者が直接説明するほうが効果的である。県内高等教育機関関係者が直接生徒に呼び掛ける機会を増やすことが重要である。</p> <p>県内定住をねらった新しい学部の誘致、設置について検討するとすれば、支援、資格、卒業後の雇用の場の3つがキーワードになり、看護系、保育士系、栄養系、薬学系がこれに該当するが、すでに複数の大学、短期大学に設置されている。文系女子の進路先について、教員養成は三重大学と皇學館大学で一定の空けを構築できているものの、現状の進路選択状況を把握し、取組に反映させざるべきである。</p> <p>短期大学の定員充足率が未達成の理由として上げられているが、公立であるからというだけで短期大学は選ばれない時期に来ていることから、大学・短大のあり方について検討してはどうか。</p> <p>様々なニーズに対応するには、単でではなく質の向上をめざさず、単位の互換性制度の導入は良い試みであるが、カリキュラムの多様性を保つのが大変になるだろう。例えば、三重県出身の有名大学退職教員を招聘するなど、質を上げるための緻密な活動が求められる。</p>	<p>担当部署：戦略企画部</p>
<p>22702 県内高等教育機関の県内力向上・充実</p>	<p>県内高等教育機関への県内からの入学者の増加に係る目標達成への効果的な取組について</p>	<p>県外大学への進学など県外に転出する理由については、他団体実施の調査結果等から、一定程度把握していますが、「高等教育フリアンタジスタ」で、より詳細に把握できなかが検討していきます。</p> <p>「三重創生フリアンタジスタ」においては、逆送だけでなく、地域に「出向き」地域の人々との交流などを、地域の課題やその解決策を考慮していくことにより、状況や事態を的確に把握し、権限的な観点から柔軟な対応やその解決策を身に付けることが可能です。</p> <p>「高等教育フリアンタジスタ」において、「三重創生フリアンタジスタ」が、こうした能力の向上に寄与するものであることを、養成する分野が拡充され受講しやすくなることなどあわせて、学生にしっかりと周知し、より多くの学生の参加につなげるよう取り組んでいくこととしています。</p> <p>奨学金返還支援制度については、令和2年度に、これまでの「過渡期等」の指定地域への居住等条件とした枠組みに加え、「県内産業への就業と県内居住」を条件とした枠組みを創設し、募集人数を40人に増やすとともに、県外在住の取学者（大学等卒業後3年以内）にも対象を広く、制度の拡充を図るとしており、令和3年度も引き続き、現行制度により支援を行っていくこととしています。</p> <p>限られた予算の中で、より多くの若者を支援したいと考えているため、助成額を「借受額全額」とする引き続き、県内外の大学等と連携し、若者の県内定着につなげていきます。</p> <p>高校で行われる進路ガイダンス等での県内高等教育機関による説明会の設定については、役割分担を含め、「高等教育フリアンタジスタ」の場等で関係者と検討していきます。</p> <p>加えて、令和3年度から、県内入学者や県内就職者の増加につながる県内高等教育機関の取組を支援できるよう、予算を要求しています。</p> <p>本県の大学進学者取組力は極めて低く、県内の大学進学の可能性が限られている実態をふまえて、進学を促す若者の学習の進捗の拡大に向け、これまで、大学キャンパス誘致の働きかけや情報収集に取り組みしてきました。</p> <p>令和3年度は、より多くの若者に、生まれ育った三重の地で学び、成長し、夢を実現する機会を提供できるよう、高校生の進路選択状況、県内進学に関するニーズや効果等を把握し、県立大学設置の是非について検討します。</p> <p>大学や短大のあり方については、それぞれの設置者が検討するものであると考えています。県では、県と県内高等教育機関で構成する「高等教育フリアンタジスタ」の場などを活用し、情報収集に努めていきます。</p> <p>三重短期大学では、令和3年度から、定員を満たしていない学部の定員を減らすとともに、学科の新設を行うなど、ニーズに合わせた改編が実施される見込みです。</p> <p>カリキュラムの多様性の確保や授業の質の向上といった学生のニーズに対応することは重要であり、「こえ」においても単位互換制度の導入に取り組みできたところでも、今後とも、「高等教育フリアンタジスタ」において、県内高等教育機関の能力の向上に向けて取組を進めていきます。</p> <p>また、個々の高等教育機関自らが、強みを生かすとして、魅力向上の取組を進めることも重要であると考えており、県として、県内入学者や県内就職者の増加につなげる県内高等教育機関の取組を支援するための予算を要求しています。</p>	<p>担当部署：戦略企画部</p>

注)○は当初予算要求に反映したものを示しています。

<p>施策に関する 総合的な意見</p>	<p>ご意見</p> <p>・ 高等教育コンソーシアムみえの運営に三重県は積極的に参画し、財政的分担にも応じてくれている。しかし、コンソーシアムが県民を始めとするステークホルダーに対し、十分な説明責任を果たしているとは言えない。県内高等教育機関の学生たちが御域で活動し、また、そこで得た人と人とのつながりや、やりがいがあると感じられる職業観を構築していくことで、ステークホルダーに対してコンソーシアムの役割を可視化することができ、県内就職率の向上につながるのではないか。</p> <p>・ 県内高等教育機関への進学率の向上は、本県の置かれた地理的、文化的状況から見ても極めて解決困難な課題であると言える。学校法人は今後の若年層人口の急激な減少期に向けてダウンサイジングも視野に入れた経営方針を打ち出す所も多くなり、都市部の大学は都心回帰を図る中で、地方への進出は難しいと推察される。</p>	<p>当初予算要求への反映状況等</p> <p>・ 県内就職率の向上につながるよう、「高等教育コンソーシアムみえ」が「三重創生ファンド」が「三重創生ファンド」などの取組や役割、これまでの成果等を県内企業等に周知し、理解を待っていくように、構成員として申し入れていきます。</p> <p>・ 本県の大学進学率取組力は極めて低位であり、県内での大学進学の可能性が限られている実態をふまえて、進学を志す若者の学びの選択肢の拡大に向け、これまで、大学キャンパス誘致の働きかけや情報収集に取り組んできました。</p> <p>○ 令和3年度は、生まれ着いた三重の地で学び、成長し、夢を実現する機会を提供できるよう、高校生の進路選択状況、県内進学に関するニーズや効果把握し、県立大学設置の是非について検討します。</p>
--------------------------	---	---

ご意見	当初予算要求への反映状況等
<p>・インプットアウトプットアウトカムを明確にする必要がある。</p> <p>・効果検証は4年毎であるが、単年度でもPOCAを回して、柔軟に施策を定めていく必要がある。</p> <p>・POCAをしっかりと回すためには、できるだけ定量的なKPIを設定する必要がある。</p> <p>・関係人口創出のためのイベントの実施という短期的な取組だけでなく、長期的に取り組むことで時間がかかるがターゲットに直接的に効果のある施策を取り入れる必要がある。</p> <p>・移住者のデータを見ると、移住者に対して様々な補助を提供した方が移住人口が増えたと聞かれる結果が耳に届く。生で、さらには補助の項目や金額を上げることで効果的に移住者を獲得できる可能性が高い。引っ越しの補助や家賃補助、生活全般における補助、空き家の紹介、賃貸できる空き家の確保、子育て環境の整備などが有効な取組としてあげられる。</p> <p>・県内で永住したいと思っている若者に対しては、アンケートのデータだけ集めるのではなく、一人一人の思いもじっくり聞くことが重要。その意見にこそ次の有効な取組に繋がるヒントがあるはずである。県内で永住したい若者をよく理解することが次の永住したい若者を生み出すことにも繋がる。</p> <p>・転入者向けの事業、転出者向けの事業のバランスが良くないのではないか。</p> <p>・転入者の増加（移住・定住の促進）の取組は充実しているが、転出者の軽減（若年層を引き留める）の取組が弱い。</p>	<p>○ 南部地域活性化基金を活用した事業については、市町の企画担当課長や有識者等で構成する南部地域活性化協議会において進捗を報告・確認していき、ターゲットの選定や事業ごとに定量的な目標値を設定するなどとして協議会で的確に検証できるような仕組みを検討していきま。</p> <p>○ 関係人口に長期的に取り組めるよう、これまでのノウハウと効果のある取組を進めていきま。</p> <p>・県内では資金面の補助だけでなく、体験住宅、空き家バンクなど多面的な支援に取り組む市町や、移住者交流会を主催して移住後のフォローアップに取り組む市町があります。県全体の移住施策を担当する地域支援課と連携して移住希望者に多岐にわたる情報が伝わるよう努め、必要な支援措置が選択されるよう取組を進めます。</p> <p>○ 市町による地元企業説明会など若者に地域の働く場を紹介する取組では、市町から一方的に情報発信するだけでなく、若者との双方向のコミュニケーションが行われるよう促すとともに、県としても関係団体の取組等を通じて若者の生の声を聞く機会を増やしていきま。</p> <p>○ 南部地域の高校生へのアンケートでは、多くの若者が働く場があり、また暮らしの環境が充実しているれば、地域に残りたいと回答しています。転出者の減少のため、市町が取り組む地域の働く場とのマッチングや家族で安心して地域に暮らし続けるような地域づくりについての取組を促進していきま。</p>

施策に関する
総合的な意見

注)○は当初予算要求に反映したものを示しています。